

粉じん濃度測定結果のお知らせ

2026年6月16日（火）

測定日	作業工区 養生内 (cpm)	集じん・ 排気装置 排気口内 (cpm)	セキュリテ ィゾーン 出入口前 (cpm)	足場エリア の隔離養生 周り (cpm)	体育館内の 隔離養生 周り (cpm)	※バックグ ラウンド (BG) 地点 (cpm)	体育館周辺 (cpm)	校庭 (cpm)	天気 風向	備考
6月16日 (火)	作業箇所および作業内容		2工区および3工区 除去完了検査							
	2~119	0	8~58	8~12	8~76	8~12	8~15	8~23	曇り 南西	アスベスト漏えいの懸念なし
6月15日 (月)	作業箇所および作業内容		3工区 吹付け材除去作業							
	8~106	0	5~8	4~8	4~7	4~9	4~9	3~10	曇り 北西	アスベスト漏えいの懸念なし
6月12日 (金)	作業箇所および作業内容		3工区 吹付け材除去作業							
	11~127	0	4~9	3~7	4~8	3~12	3~16	3~15	晴れ 南東	アスベスト漏えいの懸念なし
6月11日 (木)	作業箇所および作業内容		3工区 吹付け材除去作業							
	14~129	0	5~8	4~9	5~8	4~14	4~14	4~14	晴れ 南西	アスベスト漏えいの懸念なし

6月16日（火）2工区および3工区において、ACA Japanによる除去完了検査（取り残し検査）および是正作業が行われました。検査の結果、梁上に軽微な吹付け材の取り残し、または粉じんの堆積が認められる箇所が数カ所確認されたため、除去業者には是正を指示しました。除去業者により除去および水拭き等の是正作業が実施された後、ACA Japanは指摘箇所の再検査を行いました。その結果、指摘箇所はすべて是正されていることを確認できたため、除去完了検査は合格と判断いたしました。

粉じん濃度について、セキュリティゾーン前および体育館内の隔離養生付近の測定値が、最高で76 cpmを確認いたしました。この原因について、当時、隔離養生内で使用した飛散抑制剤の散布機の整備作業が行われておりました。機材内部での薬液固化を防ぐための洗浄作業として、スプレー内の残留液を水で希釈し、隔離養生シートの外側に向けて噴霧しておりました。また、同時時間帯においてセキュリティゾーンのシートが内側に引き込まれており、隔離養生内の負圧が正常に保たれていました。この整備作業と隔離養生の負圧の状態は、ACA Japanが目視にて確認しております。これらのことから、今回の数値上昇は隔離養生内からの粉じん漏えいによるものではなく、機材整備作業に伴うミストに起因するものと判断いたします。他、集じん・排気装置の排気は0 cpmを維持しており、体育館周辺および校庭の測定値は、いずれもBG値+20 cpm未満でした。以上のことから、作業工区からのアスベスト漏えいの懸念はないと判断いたします。

※BG地点とは、体育館周辺のうち、測定時に風上に位置した地点を指します。

アスベスト粉じんが漏えいしていないと判断する基準は次のとおりです。

①集じん排気装置排気口内 0 cpm（デジタル粉じん計による測定）

②セキュリティゾーン出入口 BG+20 cpm 未満

③足場エリアの隔離養生周り BG+20 cpm 未満

④体育館周辺の風下の値が風上 BG+20 cpm 未満。

ご質問等がありましたら、一社）日本石綿対策技術協会 ACA Japan の志垣龍三までご連絡ください。メールアドレス shigaki.ryuzo@aca-japan.or.jp